岐阜女子大学大学院「実践研究Ⅱ」

2024年1月13日

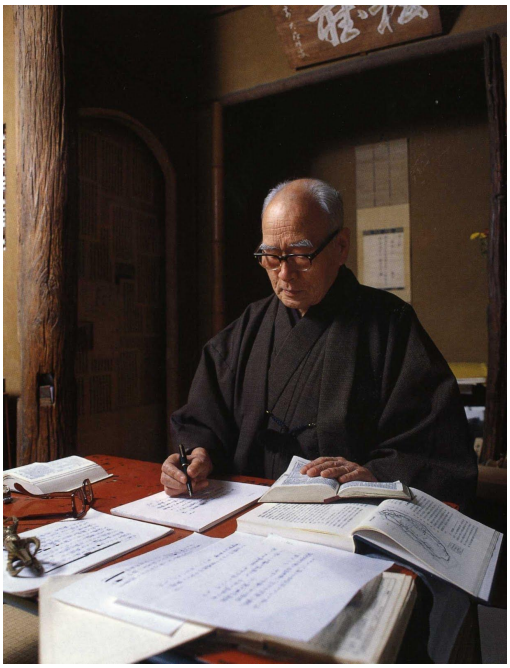
鎌倉芳太郎の琉球文化研究

波照間永吉（沖縄県立芸術大学名誉教授
名桜大学大学院特任教授）

1



2



鎌倉家（中野区沼袋）書斎

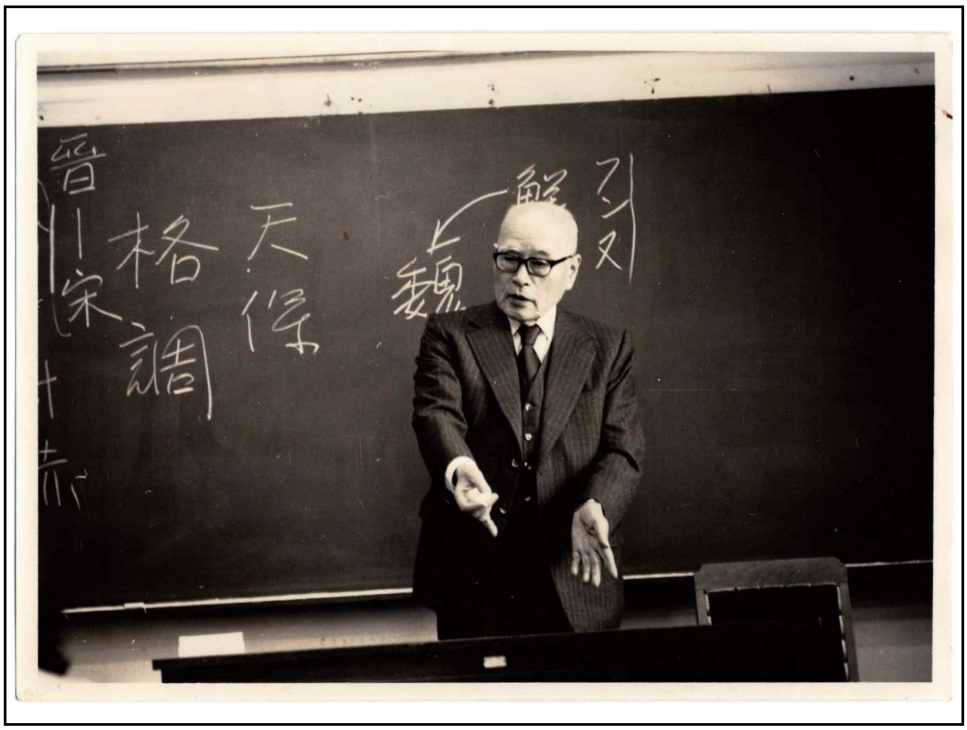
鎌倉家（中野区沼袋）で
静江夫人と



3



4



5



6



7

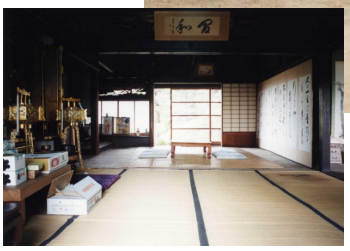


鎌倉芳太郎生家と白山

8

鎌倉芳太郎生家



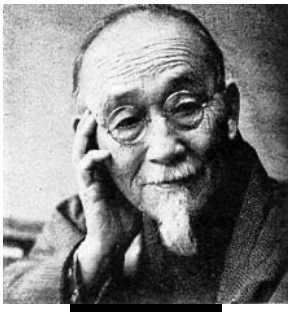




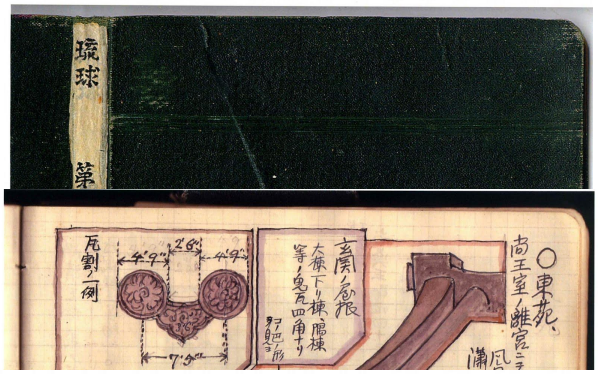
9

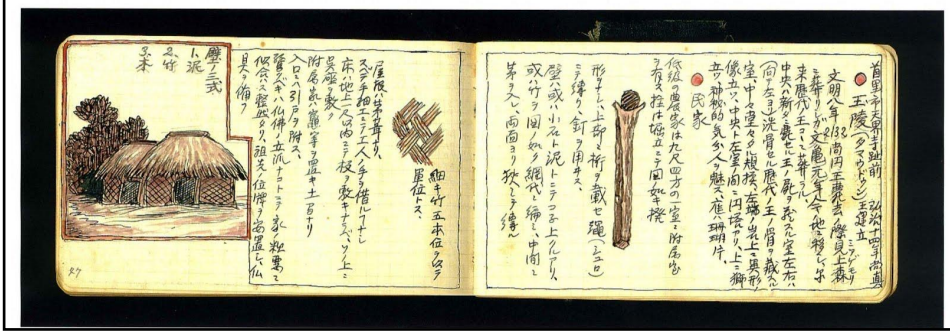


10



伊東忠太





11



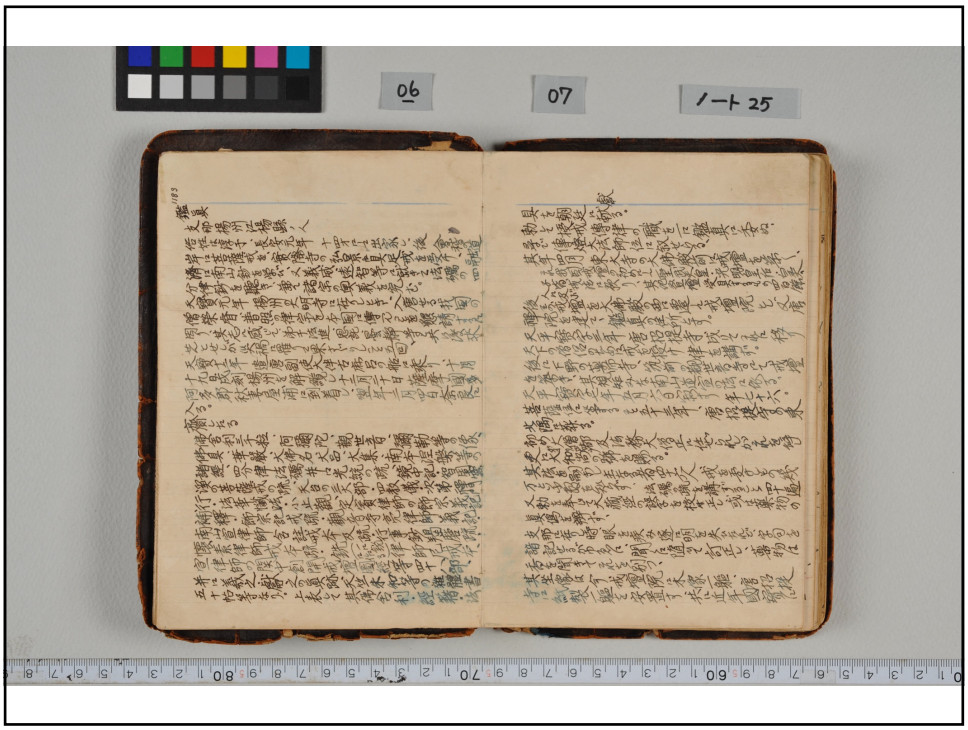
12



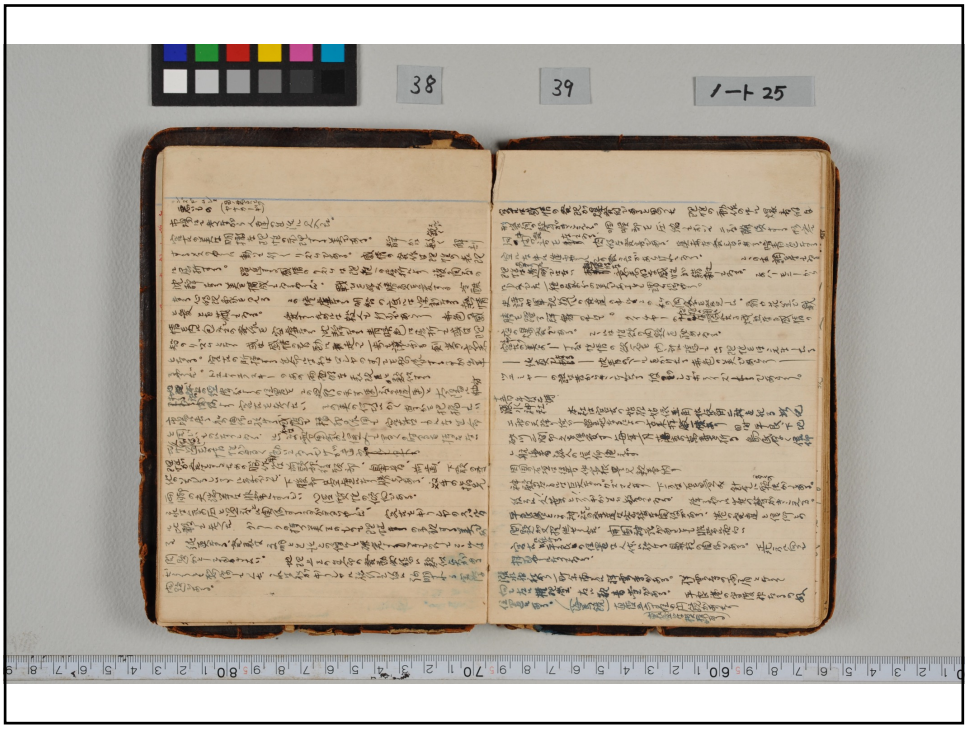
13



14



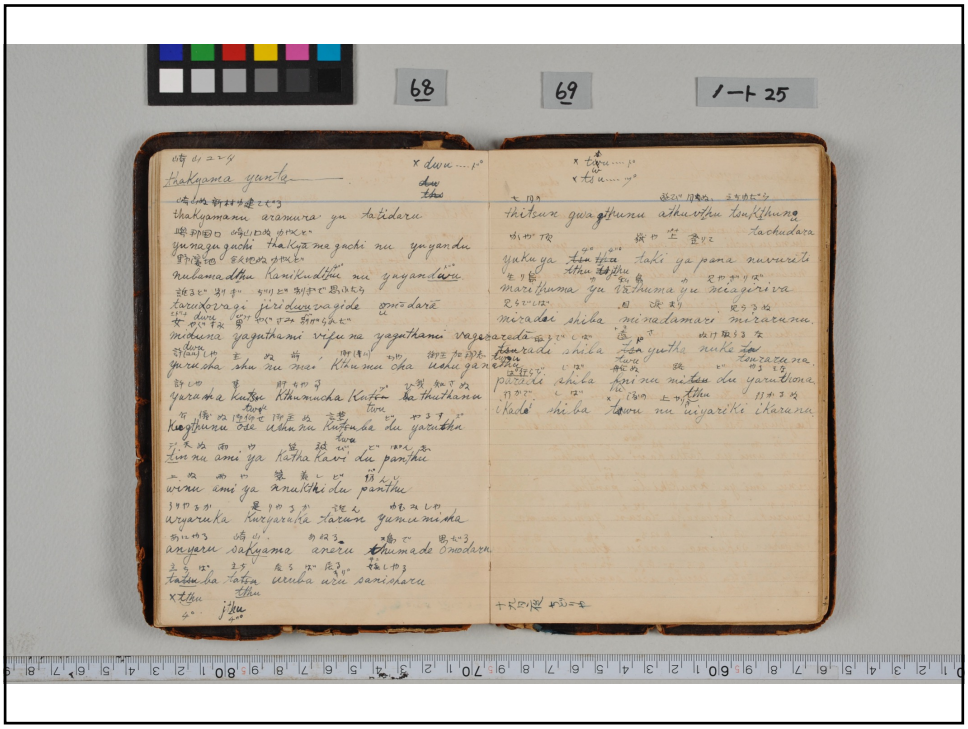
15



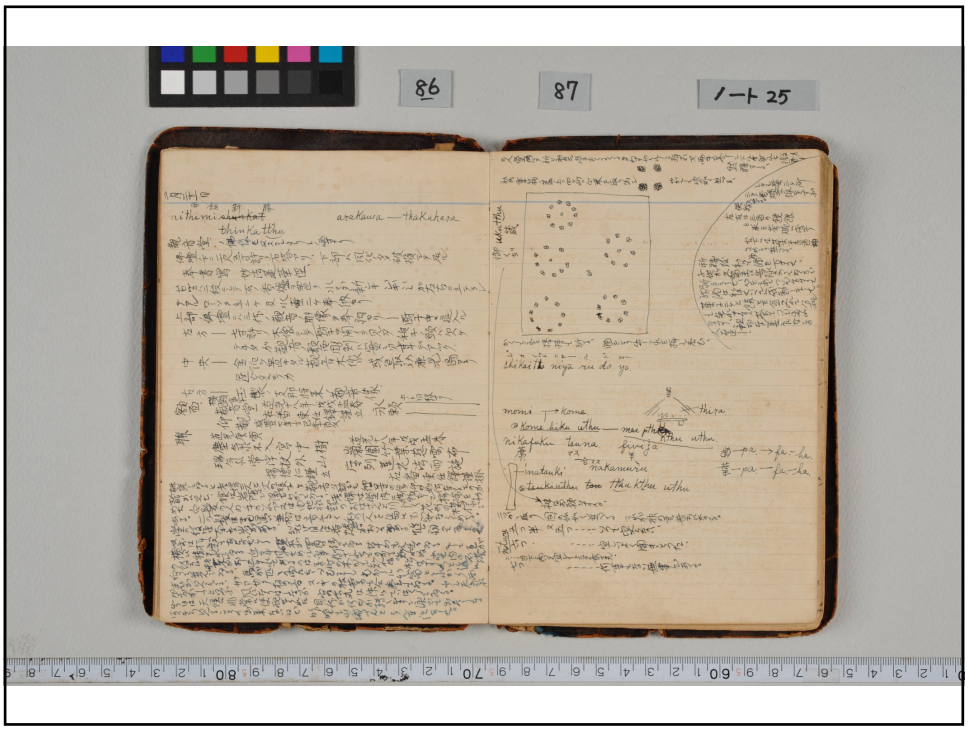
16



17



18



19



20



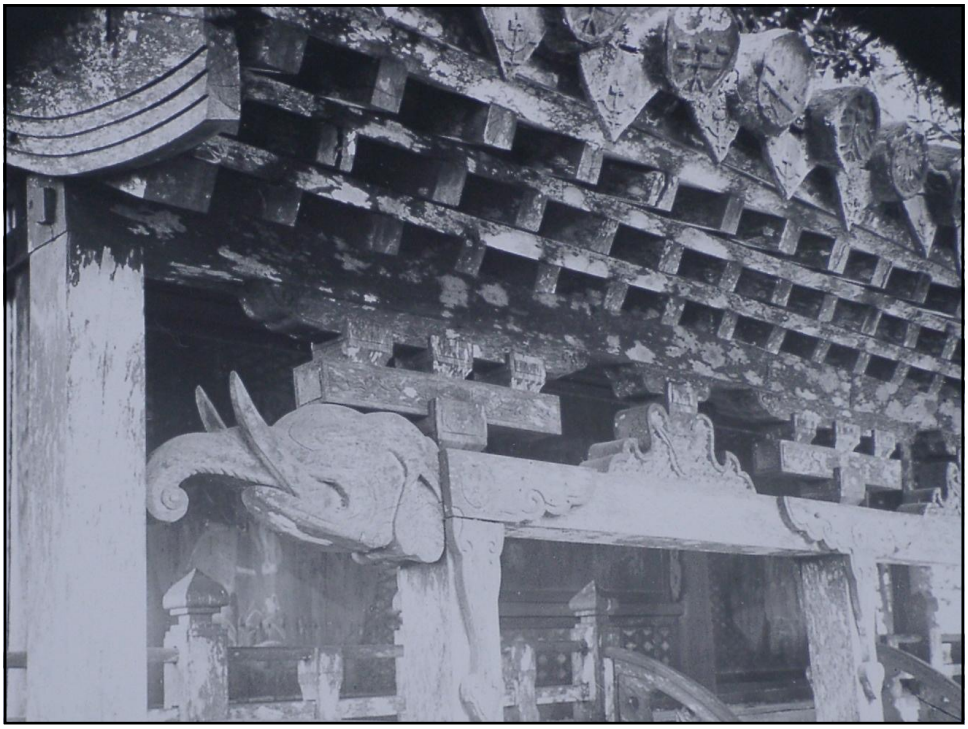
21



22



23



24



先嶋藝術と桃林寺の印象

鎌倉芳太郎

（はじめに）

本稿は鎌倉芳太郎氏が大正十二年、石垣島の文化財、特に南海山桃林寺の文化財についての調査結果をもとに考察したものである。この時鎌倉氏の調査は沖縄各地にまたがる調査の一環として行なわれ、当時撮影された写真は、五十有余枚にのぼり、沖縄県立博物館や石垣市立八重山博物館でも展観されている貴重な資料として、県立博物館や石垣市立八重山博物館にも寄贈されている。この沖縄の鎌倉氏の調査は、沖縄各地の文化財、特に南海山桃林寺の文化財についての調査結果をもとに考察したものである。この時鎌倉氏の調査は沖縄各地にまたがる調査の一環として行なわれ、当時撮影された写真は、五十有余枚にのぼり、沖縄県立博物館や石垣市立八重山博物館でも展観されている貴重な資料として、県立博物館や石垣市立八重山博物館にも寄贈されている。この沖縄の鎌倉氏の調査は、沖縄各地の文化財、特に南海山桃林寺の文化財についての調査結果をもとに考察したものである。この時鎌倉氏の調査は沖縄各地にまたがる調査の一環として行なわれ、当時撮影された写真は、五十有余枚にのぼり、沖縄県立博物館や石垣市立八重山博物館でも展観されている貴重な資料として、県立博物館や石垣市立八重山博物館にも寄贈されている。

（編集部）

一　発端

千九百二十三年二月十日午後四時頃、男師校の佐和田朝序氏と共に甲南丸の船客となりました。大橋禮助氏は私の手をとってしっかりやって下さい、宮古の砂川さんご紹介にこの本を渡して下さいと言ふ。宮古出身の宮国さん達は、「お父さんに宜敷く」といって見送って呉れます。小橋川朝重氏は宮古ではクイチャーアヤグを見て来たまへと謂ふ、八重山はきっと面白いだらうと暗示せられる。船は出航しました。

最近の鎌倉芳太郎氏

翌二月十一日午前十時には宮古の平良村字西仲宗根一番地下地寅吉氏方に投宿しました。十三日から十五日までは宮古郡の中等学校入学試験のために忙殺されました。然しその間暇を見ては諸々の研究に着手した。校小学校の新築成式に連なって種々な舞踊や音楽に接した事は非常な幸でした。そして各戸にひそんでる藝術品の所在だけ尋ねあてた次第です。先づ目録だけ作っておいた。二月十七日午後三時半には八重山の人となって平良を出港しました。宮古の研究調査は八重山より後にしやうと豫定しておきました。

翌二月十八日午前七時には石垣港に到着、直ちに請入村氏に伴はれて字登野城の前泊旅館にきました。南風原校長の御盡力で午後四時頃字の由地旅館に投宿。この日から任気のやうに毎日研究に没頭しました。石垣測候所長岩崎卓爾氏、自保小学校長前盛鳥取助氏、登

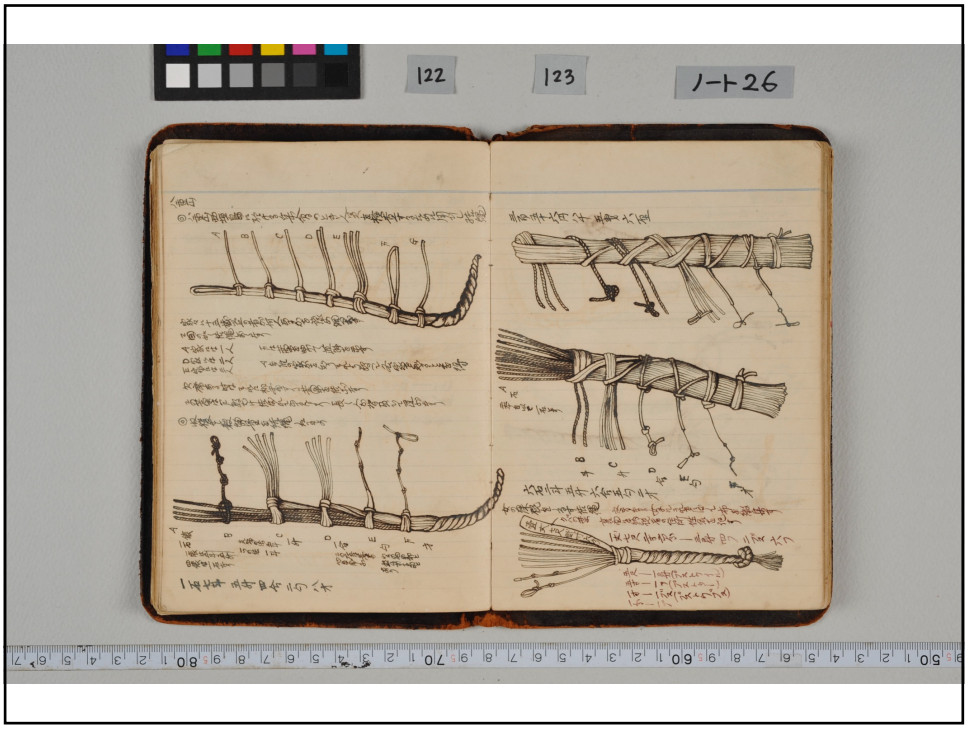
25



26



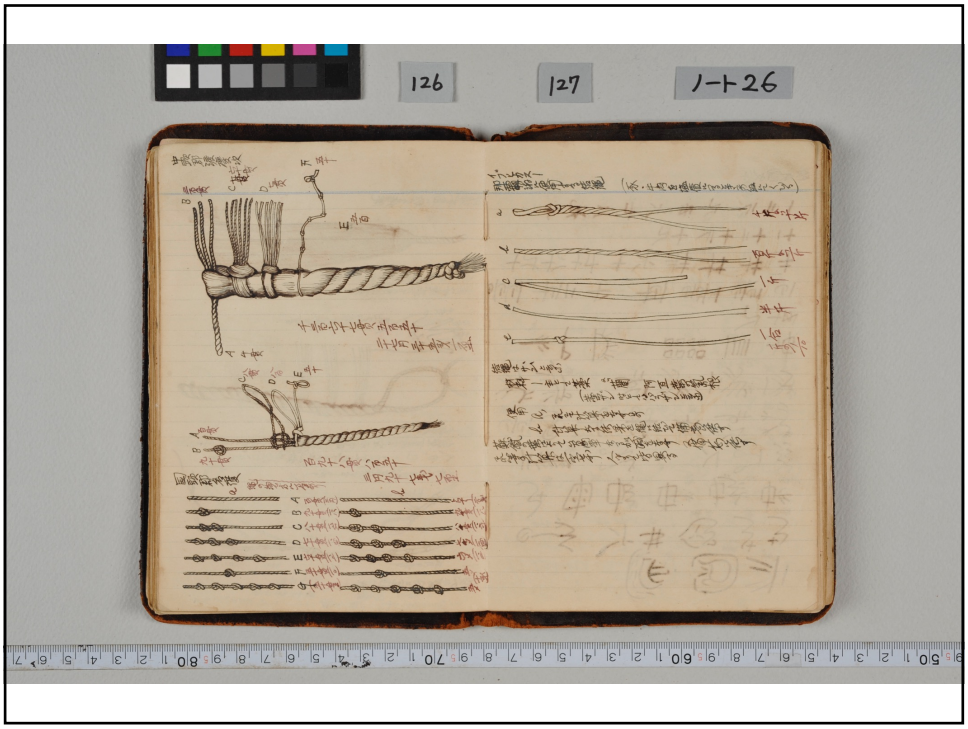
27



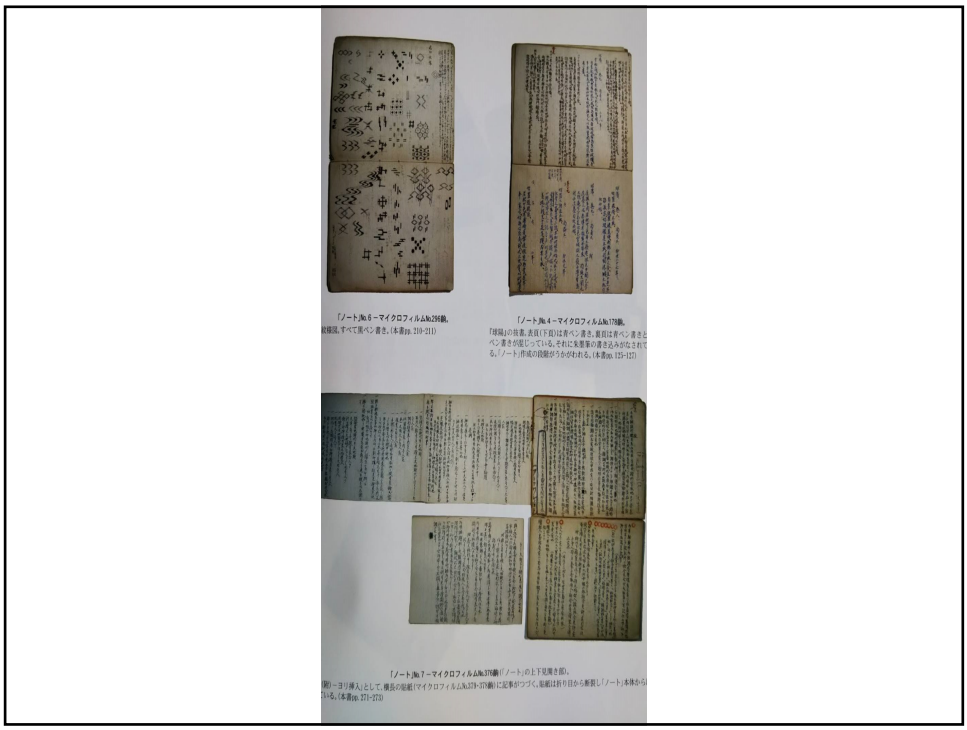
28



29



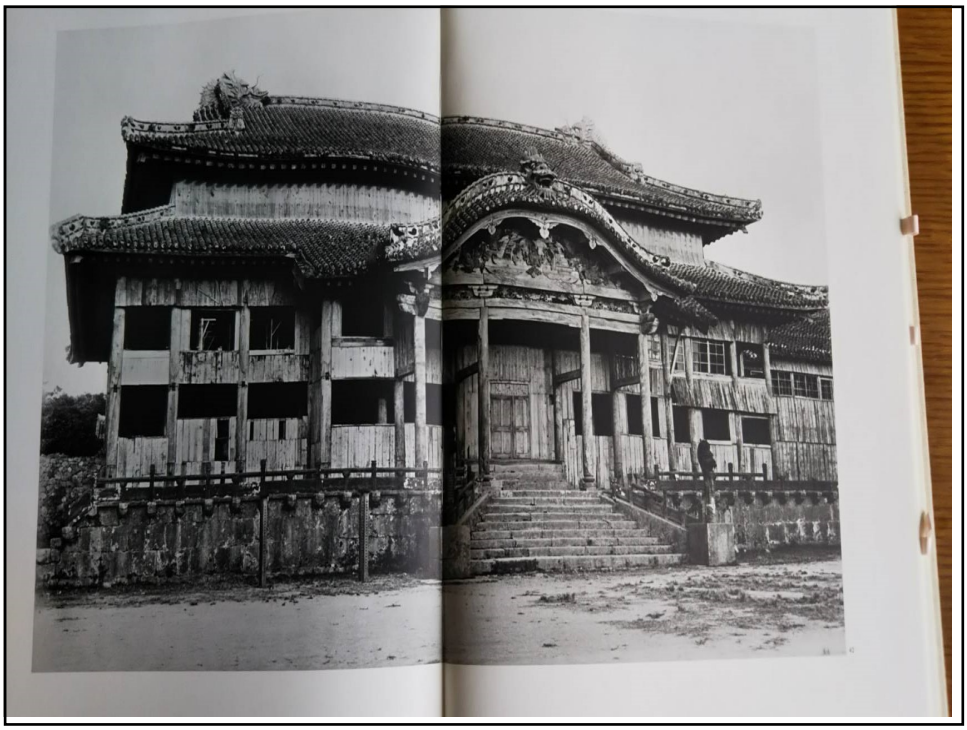
30



31



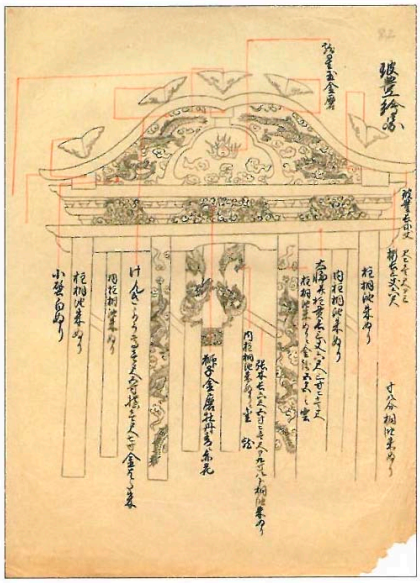
32



33

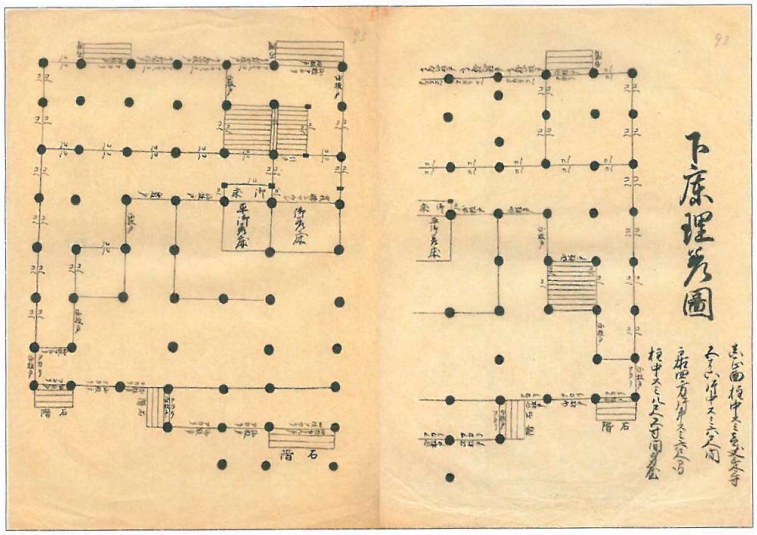


34



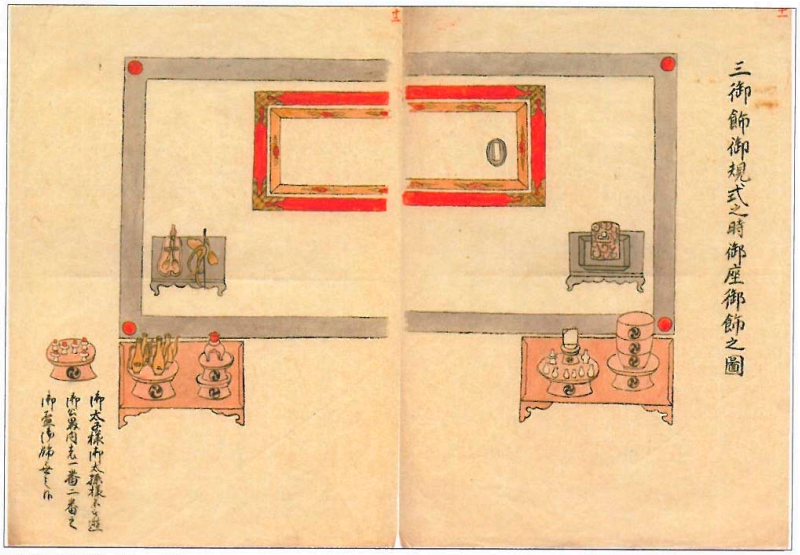
番号 5148-10
名称 玻豊絵図

35



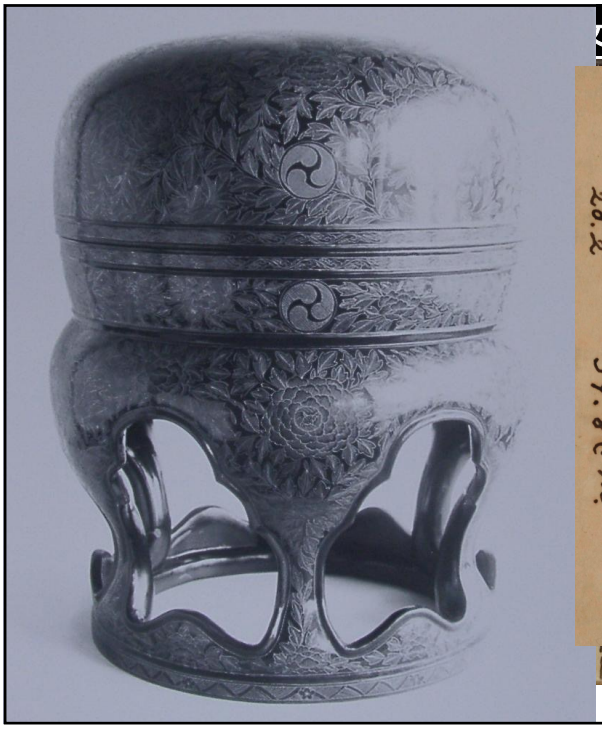
番号 5148-20、21
名称 下庫理差図

36

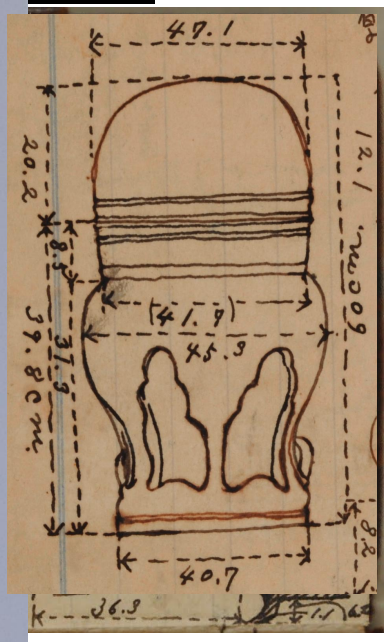


番号 5146 -11、12
名称 三御飾御規式之時御座御飾之図
内容 岩波コピー本にあり

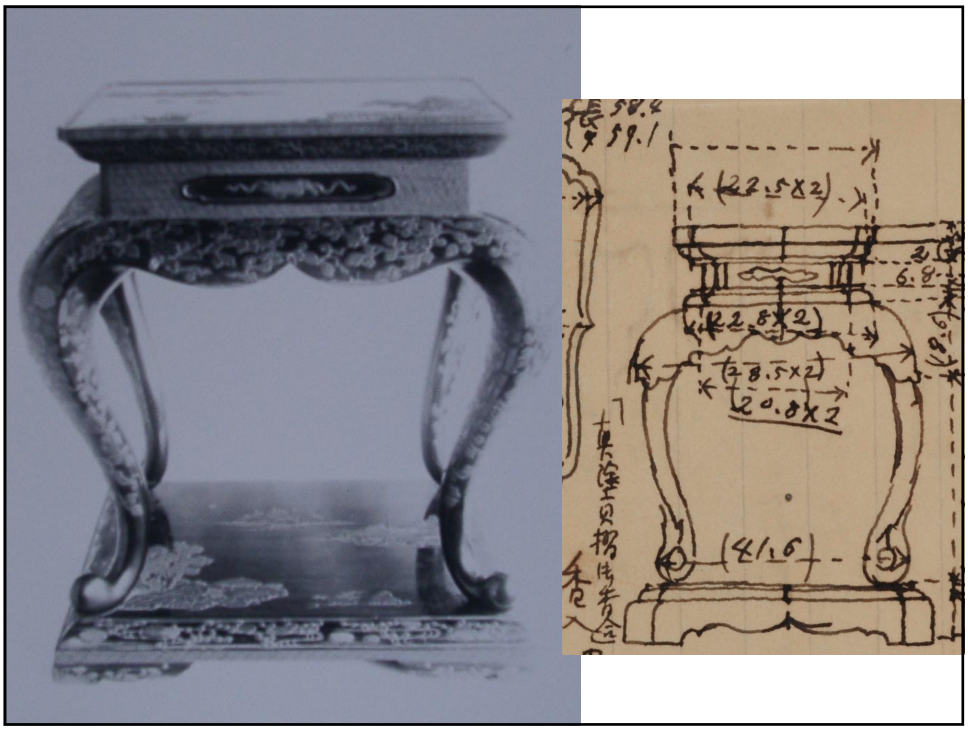
37



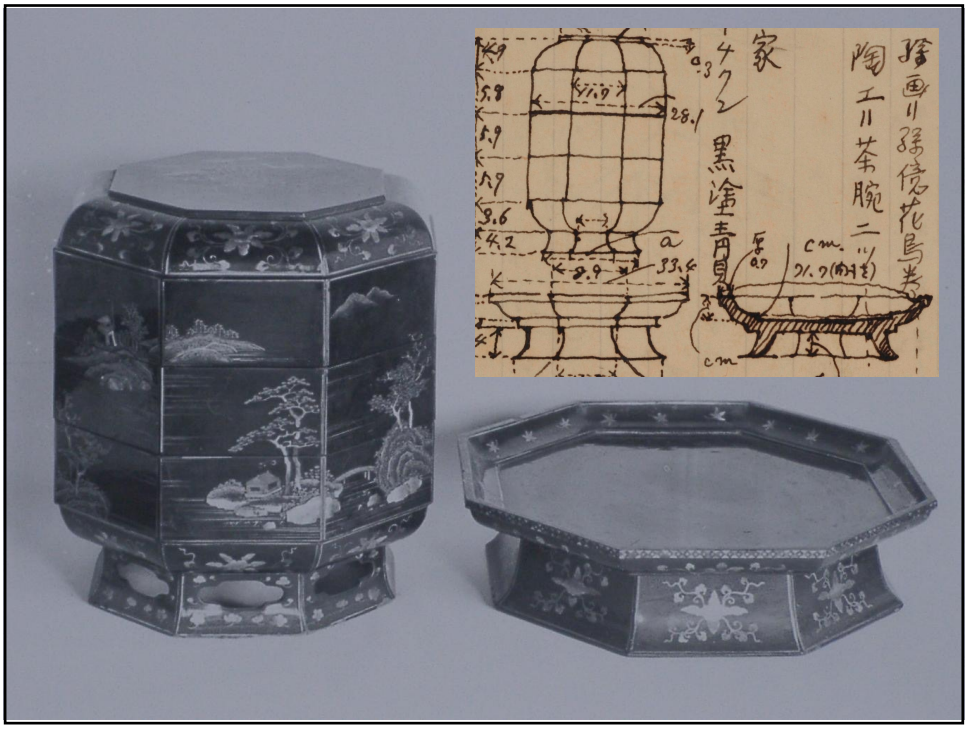
文化財）



38



39



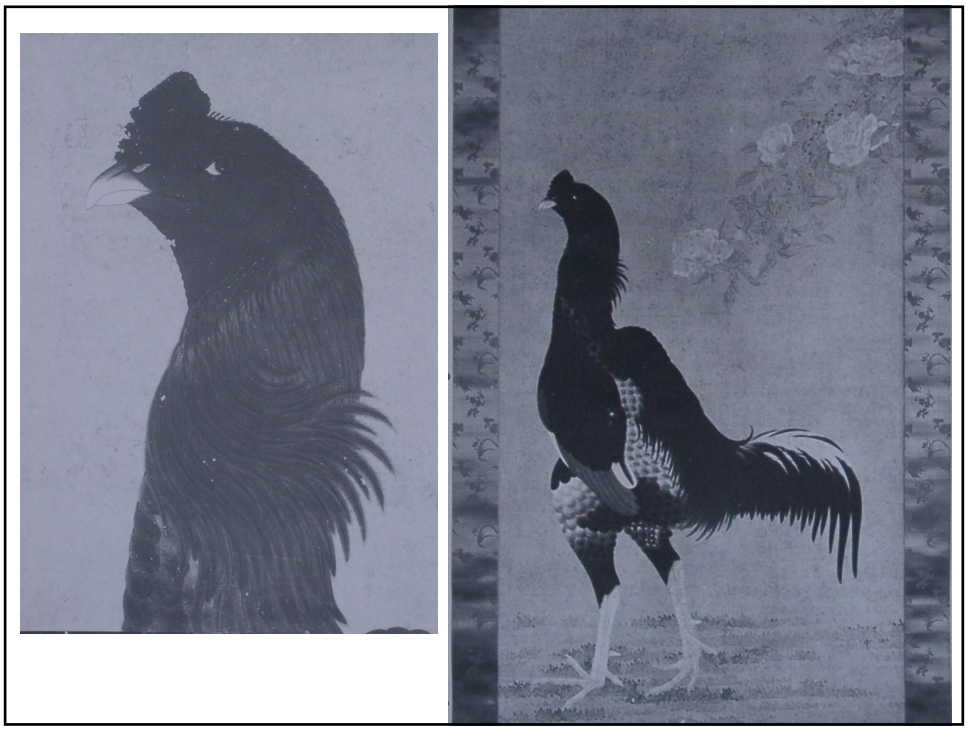
40



41



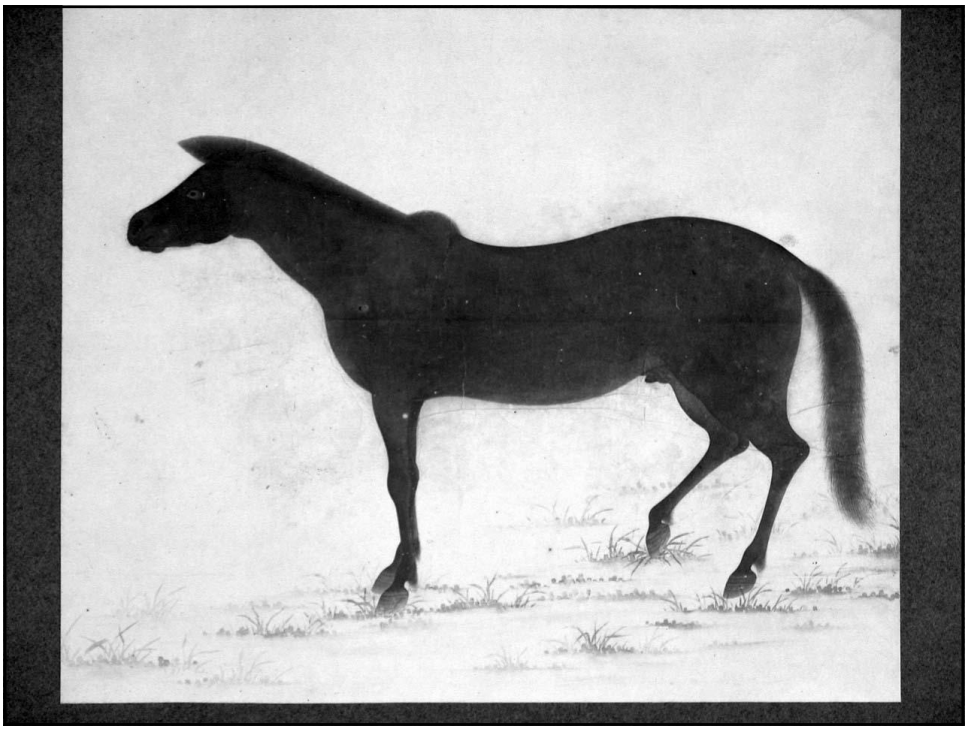
42



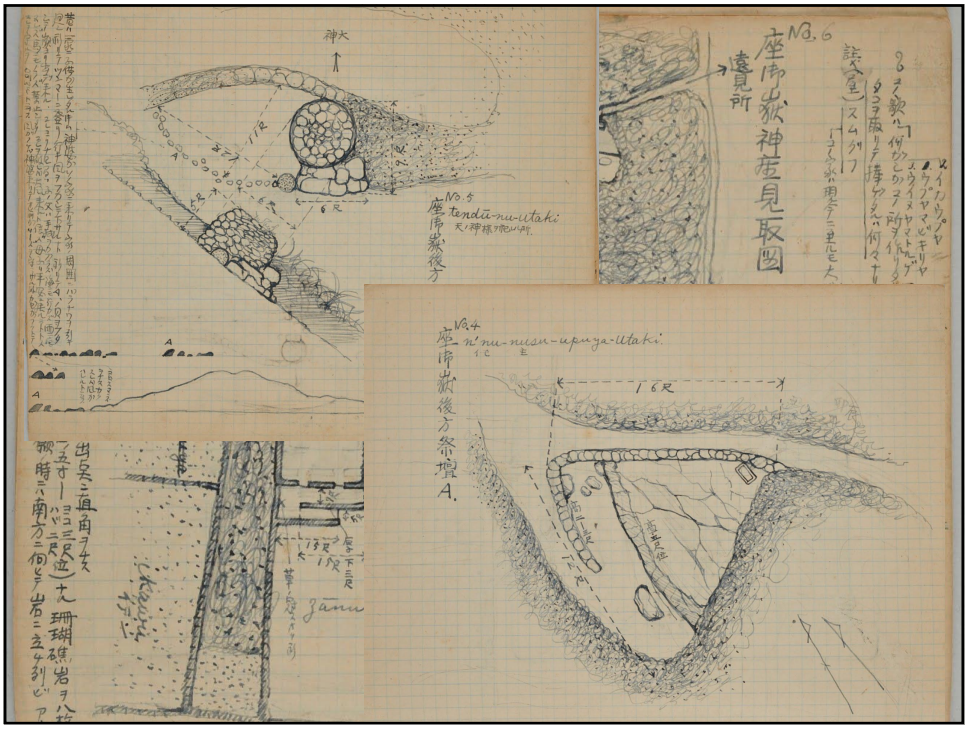
43



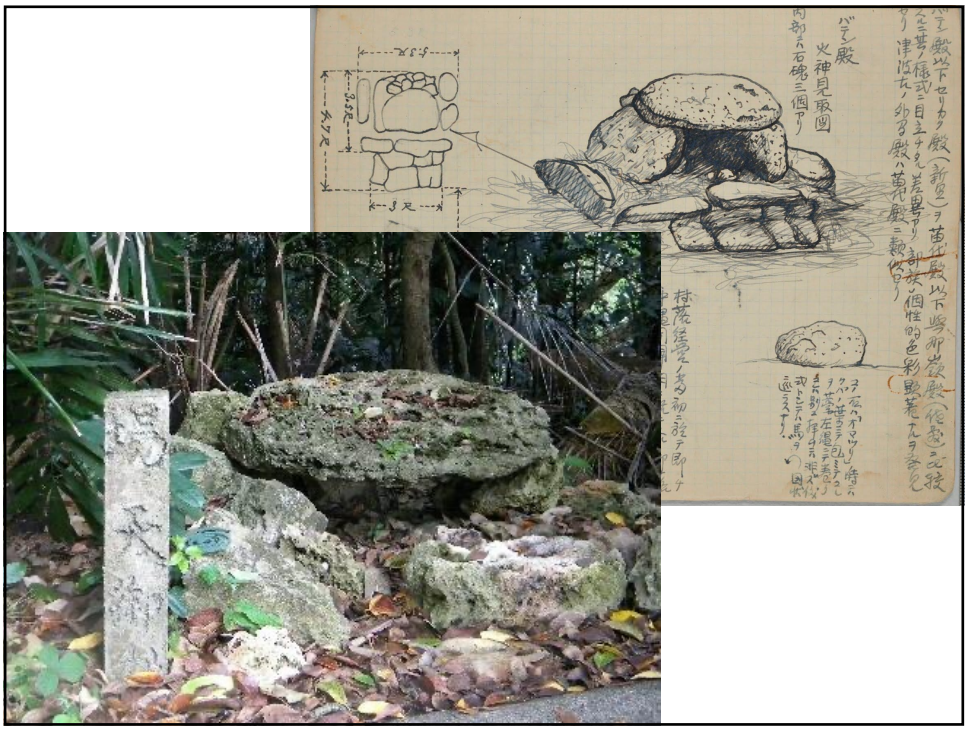
44



45



46



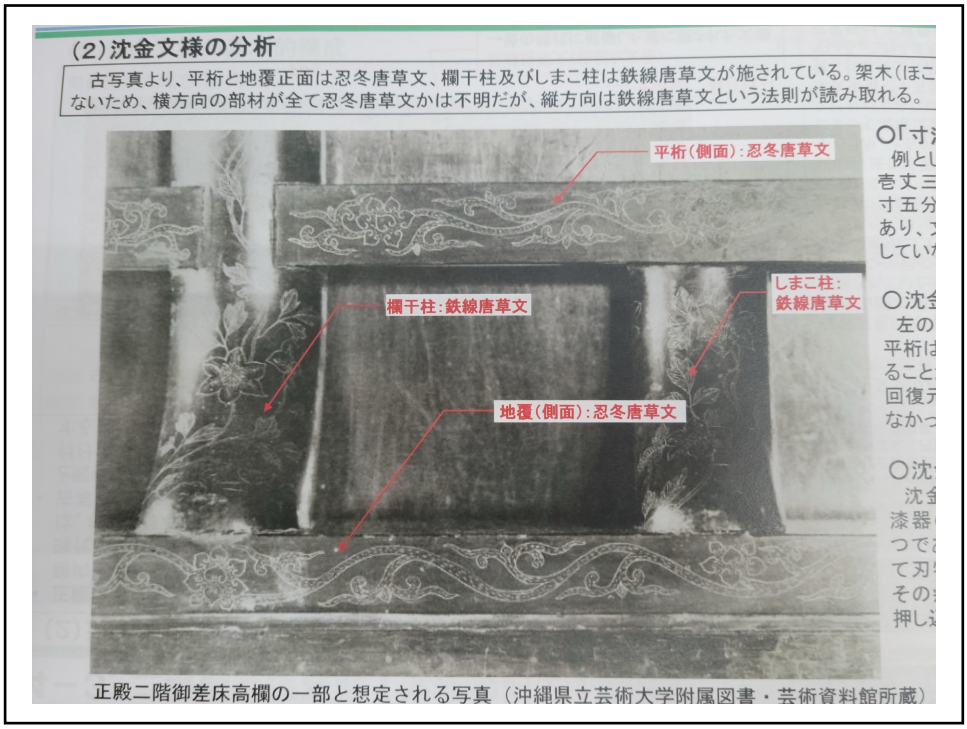
47



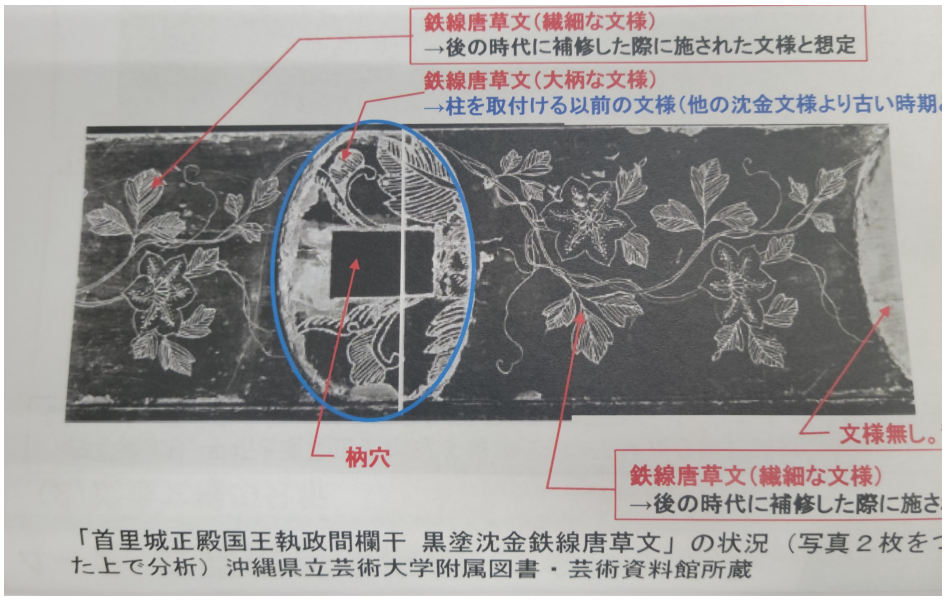
48


中山世土
永祚
国王の私的空間

49


(2)沈金文様の分析
古写真より、平桁と地覆正面は忍冬唐草文、欄干柱及びしまこ柱は鉄線唐草文が施されている。架木(ほこ
ないため、横方向の部材が全て忍冬唐草文かは不明だが、縦方向は鉄線唐草文という法則が読み取れる。
平桁(側面):忍冬唐草文
欄干柱:鉄線唐草文
しまこ柱:
鉄線唐草文
地覆(側面):忍冬唐草文
正殿二階御差床高欄の一部と想定される写真(沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館所蔵)

50


鉄線唐草文（繊細な文様）
→後の時代に補修した際に施された文様と想定
鉄線唐草文（大柄な文様）
→柱を取付ける以前の文様（他の沈金文様より古い時期
文様無し。
納穴
鉄線唐草文（繊細な文様）
→後の時代に補修した際に施さ
「首里城正殿国王執政間欄干 黒塗沈金鉄線唐草文」の状況（写真２枚を
た上で分析）沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館所蔵

51


55 弥勒の行列

52


沖縄文化の遺宝
鎌倉芳太郎
岩波書店

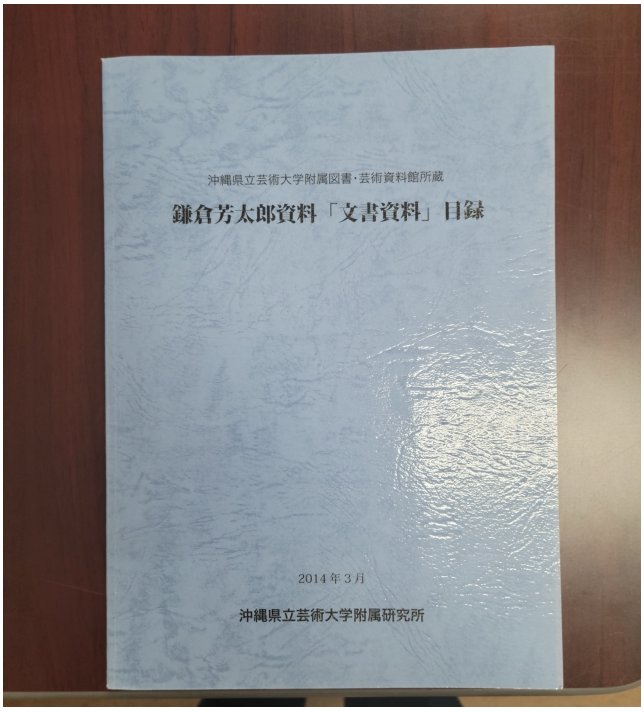
53


沖縄文化の遺宝
鎌倉芳太郎
岩波書店
沖縄文化の遺宝
鎌倉芳太郎
沖縄文化の遺宝

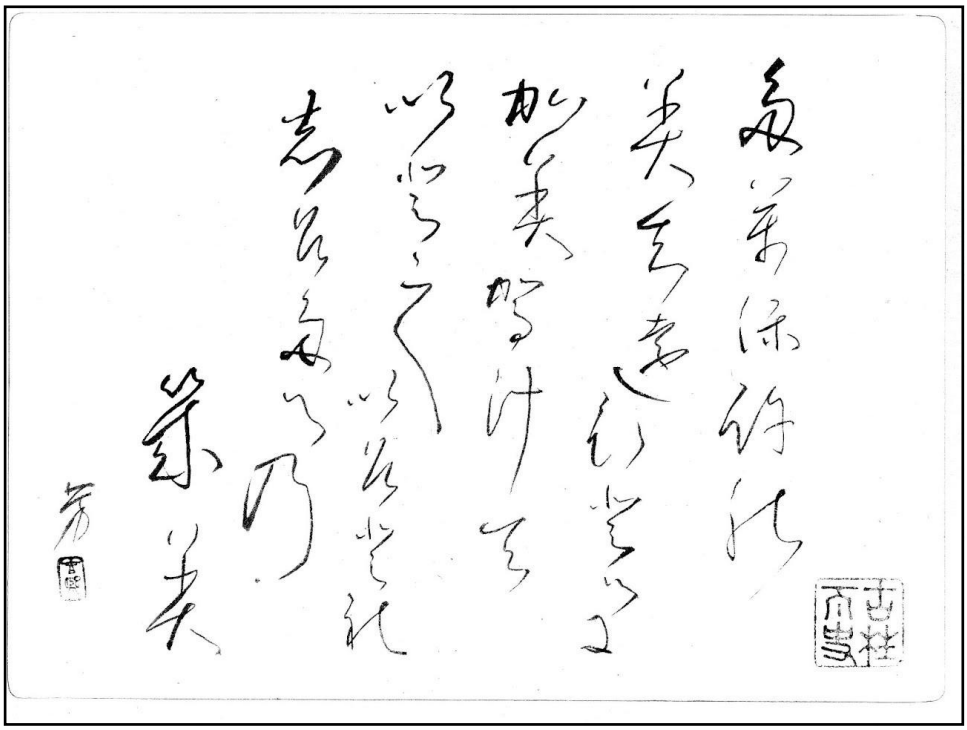
54


鎌倉芳太郎資料集
鎌倉芳太郎資料集
鎌倉芳太郎資料集
鎌倉芳太郎資料集
鎌倉芳太郎資料集
鎌倉芳太郎資料集
鎌倉芳太郎資料集

55


沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館所蔵
鎌倉芳太郎資料「文書資料」目録
2014年3月
沖縄県立芸術大学附属研究所

56



57



58

ご清聴ありがとうございました。

写真データ

『沖縄文化の遺宝』
「鎌倉ノート（重要文化財）」
『人間国宝37　鎌倉芳太郎』
『別冊太陽　首里城』
「彩色・彫刻関係資料」（沖縄総合事務局）他

59